

# Welウェルなかがわ

WellはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

## 第64回 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール

# 第50号

発行 / 2012.12

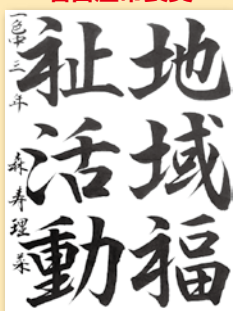
区内小中学校の皆さんから、書道2,347点、ポスター345点のご応募をいただきました。たくさんの力作の中から、中川区共同募金委員会と愛知県共同募金会の審査によって、以下の方々が選出されました。受賞者の皆さん、おめでとうございます！

### 愛知県共同募金会入賞者

### 中川区共同募金委員会優秀者

#### 名古屋市長賞

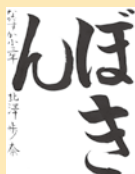
#### 名古屋市教育局賞



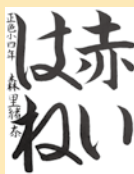
一色中学校3年  
森 寿理菜さん



高杉中学校1年  
松本 優那さん



長須賀小3年  
北澤 歩奈さん



正色小4年  
森 里緒奈さん



常盤小5年  
渡邊 圭亮さん



赤星小1年  
栗本 康太さん



昭和橋小3年  
大竹 七実さん



荒子小6年  
近藤 愛美さん



長須賀小6年  
仁田野 竜大さん



露橋小4年  
額綱 和哉さん



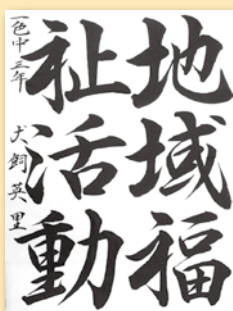
野田小5年  
櫻木 花帆さん



野田小6年  
三好 正倫さん

#### 愛知県社会福祉協議会長賞

#### 銀賞



一色中学校3年  
犬飼 英里さん



中島小学校2年  
田平 理湖さん



高杉中2年  
鈴 友伽さん



富田中2年  
加藤 紗季さん



一柳中1年  
井上 らなさん



長良中2年  
坂本 明依音さん



赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール  
入賞・優秀作品展



一柳中2年  
高森 千鶴さん



八幡中3年  
北原 未菜さん

◀ 11月1日～9日まで、在宅サービスセンターで  
展示しました。

### 今号の内容



第64回 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール	1	いきいき支援センターからのお知らせ	3
共同募金委員会からのお知らせ	2	第2次地域福祉活動計画ニュース	4・5
高齢者寝具洗濯乾燥サービスのご案内	2	福祉講演会のご案内	6
はつらつ長寿推進事業紹介	3	寄付のお礼	6



## 共同募金のつがいみず

皆さんからいただいた共同募金は、地域の様々な取り組みにつながっています。

### 中川区「地域の底力を応援」助成事業

## 公開プレゼンテーションによる審査会を開催しました！

7月に募集した「地域の底力を応援」助成事業について、一般に公開するプレゼンテーション形式の審査会を8月23日(木)、中川区在宅サービスセンターで開催しました。

地域が抱える福祉課題を解決するために、先駆的・広域的な活動を行う事業を対象にした「はばたき助成」と地域福祉活動に対する助成「ささえあい助成」のうち、はばたき助成申請の5団体による5分間のプレゼンテーション・質疑応答、ささえあい助成申請の17団体による1分30秒以内のアピールが行われ、事前提出書類とこの場での発表により審査が行われました。

参加団体は、プレゼン・アピール終了後は、審査結果が出るまで団体同士の交流会を行いました。自己紹介ゲームをしながらお互いの活動情報を交換するなど、和気あいあいとした時間を過ごしました。

この審査会・交流会は、中川区で活動しているボランティアグループ、サロン・サークル活動にはどのようなものがあるか、お互い出逢い・知り合う機会を作ること、あわせて財源としている賛助会費・共同募金など寄付をしていただいた方々にその使い途を知ってもらうことを目的として行いました。来年度も、もっと広く住民の方に参加してもらえよう事業にしたいと思えます。



## 高齢者寝具洗濯乾燥サービスのご案内

70歳以上の方

70歳以上の方に清潔で快適な生活を送っていただくため、お布団の洗濯乾燥サービス事業を実施します。

ご利用  
できる方

中川区内在住で次の①または②の世帯かつ前年の所得が一人あたり200万円以下の方で、日ごろ布団が干せない方

①70歳以上のひとり暮らし高齢者世帯 ②70歳以上の方のみの世帯

※70歳以上=昭和17年12月31日以前に生まれた方



- 実施日 平成25年1月中旬～3月末
- 対象寝具 原則として、申込者が日ごろ使用している敷布団、掛け布団、毛布各1枚ずつで1人あたり3点以内
- 利用料 無料(ただし、羽毛・羽根布団など特殊な布団や対象寝具3点の組み合わせを変更しての申し込みの場合は利用者負担あり)
- 定員 600人(先着順)
- 申込方法 12月14日(金)までに電話・FAX・郵送等で、直接、中川区社会福祉協議会へお申し込みください。

※ この事業のお申し込み時にいただいた個人情報は、事業実施以外の目的に利用または第三者へ提供することはありません。

※ このサービスは、区民の皆さまにご協力いただきました赤い羽根共同募金と賛助会費を財源としています。

## 歳末たすけあい 募金運動実施中! 12月1日～12月31日

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、募金運動を実施します。

- 高齢者寝具洗濯乾燥サービス
- 「地域の底力を応援」助成事業

対象：広く地域住民を対象に活動を行うボランティア団体、NPO法人、子育てサロン、高齢者サロンなどの事業

こんなことに  
使われます



## 東日本大震災義援金

ご協力ありがとうございます。  
ございます。

中川区共同募金委員会受入分

181件 8,788,920円

(11月16日現在)

受付期間が延長されました  
平成25年3月31日まで

皆さまのあたたかいご協力をお願いします。

募金受付 中川区共同募金委員会(中川区社会福祉協議会内)



## みつば会 (はつらつ長寿推進事業) ではこんなことに取り組んでいます!

市内在住の65歳以上の方を対象に、毎週区内16会場で、介護予防や仲間づくりなどのプログラムを行っていますが、たまには会場を飛び出して、こんな取り組みも行っていきます。

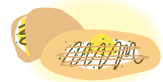
### はつらつ交流会 (8月31日) 中川文化小劇場

今年度は初めて、舞台発表形式による交流会を中川文化小劇場で開催しました。全16会場が、衣装や小道具にも工夫を凝らし、歌や踊りなど練習の成果を披露しました。会場には、みつば会参加者のご家族や友人も見学に訪れ、最後は感動的な大合唱で幕を閉じました。



### みつばや (10月21日) 中川区福祉ふれあい広場

富田支所で開催された第24回中川区福祉ふれあい広場では、たませんとあんみつのお店「みつばや」を出店し、行列ができるほどの大盛況でした。来てくださった方ありがとうございました!



## “はつらつ作品展”にこや~せ

みつば会やサロンで制作した作品を  
展示します!

ミニコンサート (2/16土)、カフェコーナー、  
手作り体験も開催予定♪

日時 **2月12日(火)~20日(水)**  
10:00~16:00 2月17日(日)を除く  
場所 **中川区在宅サービスセンター  
研修室・調理室**

## いきいき支援センターからの お知らせ

## “はいかい高齢者 おかえり支援事業模擬訓練”

10月より名古屋市全域で、認知症の高齢者が、外出して自宅に戻れなくなった場合、メール配信をして、市民に捜索を呼びかける事業がスタートしています。

そこで中川区では、この事業を広く区民の皆様にご存知いただき、少しでも多くの方にこの事業の担い手となっていただくことを目的に、下記のとおり模擬訓練を実施します。

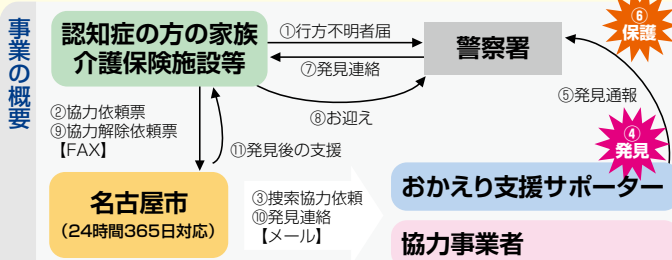
**実施日時** 平成25年1月22日(火) (荒天の場合は、平成25年2月5日(火)に延期) **13時30分~15時**

**実施内容** 上記の時間帯に中川区内のどこかで、はいかい高齢者役の人が歩いています。(模擬訓練用のメールも配信します。)

**参加方法** 次のいずれかの方法で参加してください。

- ① おかえり支援サポーターに登録する。(登録方法は「okaeri@sg-m.jp」に空メール送信)
- ② 上記の時間帯にまわりを見渡す。

※当日はいかい高齢者役を見つけたらお気軽に声をかけてください。



※事前登録先は、居住地のいきいき支援センターとなります。

はいかい高齢者おかえり支援事業に対する  
詳しい問い合わせ先

名古屋市健康福祉局高齢福祉部  
認知症対策・地域ケア推進室  
TEL 052-972-2549  
FAX 052-955-3367

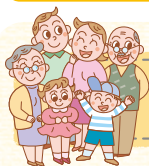
E-mail : a2280@kenkofukushi.city.nagoya.lg.jp



その14

## 第2次地域福祉活動計画ニュース

中川区の福祉を進めるため、平成21年度から取り組んでいる第2次地域福祉活動計画期間も、残すところ1年半を切りました。色々な取り組みを進めてきましたが、その中では新たな取り組みも行っています。今回は、障がい者や異世代との交流事業、ボランティアグループ・サロンなどを紹介します。



### 基本計画4 障がい者と交流する機会の拡充 交流行事の活性化

#### 第24回 中川区福祉ふれあい広場を開催しました

10月21日(日)に、中川区富田支所駐車場で『第24回中川区福祉ふれあい広場』を開催しました。おかげさまで秋晴れの中、多くの方にご来場いただきました。

ステージでは、8つの障がい者施設・団体が練習を重ねてきた「ふれあい大合唱」(指揮：富田千秋先生)で、東日本大震災後の復興支援ソング「花は咲く」など全5曲を歌い、ゲスト「與那覇本流(かりゆし太鼓)」によるエイサーや「夢人党(日本福祉大学サークル)」のよさこいでは、会場も一緒になって踊るなど盛り上がりしました。

参加施設・団体による模擬店・バザーなども大盛況で、福祉体験スタンプラリーでは、メロディベル・車いす・手話・点字の各体験を全部まわった方に、あめのつかみどりもありました。

当日は、10代～80代という幅広い年代の70名近い方が、ボランティアとして、各ブースで作業所の仲間や職員さん達と販売のお手伝いをしたり、本部や共同募金の運営補助、各案内や会場内清掃等にご協力していただきました。ありがとうございました。



▲與那覇本流(かりゆし太鼓)による“エイサー”



▲夢人党(日本福祉大学サークル)による“よさこい”

ふれあい大合唱



作品展示コーナー



大ビンゴ大会



また、今年は富田支所内で、赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールの優秀作品に加え、西養護学校児童・生徒の作品や、ふれあい広場の仲間たちの作品展示を行うとともに、「大ビンゴ大会」(進行:中川ボランティアグループ)では、多くの企業等から賞品の協賛をいただくなど、地域における「ふれあい」が、より深められる場となるよう、取り組みました。『ふれあい広場』をきっかけに、障がいの分け隔てなく、住民同士が交流し合える福祉のまちづくりを、今後も進めていきたいと思ひます。

なお、この事業は、赤い羽根共同募金と賛助会費を財源に実施しました。

#### ●運営協力

株式会社玉越・JAなごや富田支店・プレイランド トミダ・春田クリニック・富田眼科クリニック・有限会社フィレンツェ・中日新聞中川支店販売店・にぎりの徳兵衛 富田店・中川コロナワールド・kyoto佳扇 名古屋店・ベトコンラーメン 新京 中川店・もち吉 名古屋戸田店

#### ●ブース協力

全建愛知 中川・熱田支部・点訳グループ チューリップ・みつば会(名古屋市長寿者はつらつ長寿推進事業)

#### ●第24回中川区福祉ふれあい広場実行委員会

つゆはし作業所・富田作業所・NPO法人なかよし・サポートセンター being小本・中川区障害者地域生活支援センター・名古屋市西部地域療育センター・中川区手をつなぐ育成会・社会福祉法人ゆめネット・社会福祉法人さくらんぼの会・中川区身体障害者福祉協会・中川区聴覚障害者福祉協会(手話サークル:中川フレンズ・春の会)・中川区老人クラブ連合会・スリヤールワ スリランカ・地域ボランティア秋桜・中川ボランティアグループ・シャローム花塚・わーくす昭和橋・戸田川グリーンヴィレッジ・ココア・中川区社会福祉協議会

(敬称略・順不同)





## 基本計画9 ボランティアの活性化 **ボランティア登録者の拡大**

今回ご紹介するのは『津軽三味線デュオ<sup>しまがみ</sup>島神』です。津軽三味線の団体に所属する大学生男女デュオで、様々な大会などで上位入賞している実力派です。しかもイケメン＆ベッピンさん。区内地域・施設でのボランティア活動はもちろん、様々な地域で活動しています。今回はそのお二人に話を伺いました。



Q：ボランティアをしてうれしかったことは？

A：様々なところで演奏させてもらっていますが、どこへ行っても、みなさんからの感謝の声を聞くとうれしく思います。

Q：今までやった中で変わった場所での演奏は？

A：いろいろな場所で演奏しますが、以前、川の上のステージで演奏したことがあります。

Q：最後に津軽三味線の魅力は？

A：鼓膜に届く音の振動、細い弦が響きあい奏でる音。津軽三味線は力強さと繊細さを併せ持つ演奏が魅力です。

どうもありがとうございました。中川区にも津軽三味線の魅力がどんどん広まれば良いですね。お二人は学生ということもあり、活動は土日中心ですが、興味がある施設、地域などありましたら是非社協にご一報ください。



## 基本計画1 **ご近所づきあいを大切にしたたまり場づくり**

### 西前田学区 **ふれあい給食会**



食事を介して、ひとり暮らし高齢者の方などの交流を進める「ふれあい給食会」が、西前田学区地域福祉推進協議会（以下 推進協）主催で10月から始まりました。

西前田コミュニティセンターで行われた給食会には、25名の参加者と民生委員や区政協力委員など推進協関係者、地元の企業の方など、会場いっぱいの人で賑わいました。

会場入口の下駄箱周辺では、靴の脱ぎはきが座って出来るようにいすが用意され、また会場内にも正座がづらい人のため高い机やいすも用意されるなど、主催者の気遣いを感じられました。

食事の後は、食後のコーヒーを飲みながらビンゴ大会。皆さん、和やかに時間を過ごしていました。「同じ団地に住んでいるのに、知らない人がたくさんいる。」と参加者。

10月は市営助光荘にお住まいの方が対象で、11月はそれ以外の方と交互に行い、次回は2月の予定だとのこと。西前田学区で新しく始めたこの取り組みで、地域のつながりが少しずつでも広がっていけば良いなと思います。



## 基本計画3 **世代間交流の推進**

### たかばた保育園と地域住民とのふれあい

～サツマイモ栽培を通して、地域の住民と子どもたちとの交流を～

サツマイモの栽培を通じた交流は、野田学区地域福祉推進協議会（以下 推進協）が、学区内のたかばた保育園に呼びかけて今年5月に始まりました。たかばた保育園の近くにある畑で、年長の3クラスと推進協の会員をはじめとする近隣住民と一緒に苗の植付けを行い、その後、推進協のみなさんが除草や肥料をやるなど世話をする一方、園児たちも毎月サツマイモや畑で栽培されている野菜の生育状況を観察してきました。本会でも、第二次地域福祉活動計画の「世代間交流の推進」と位置づけ、取り組みを応援してきました。

そして10月、大きく育ったサツマイモをみんなで収穫しました。一緒に苗の植付けから関わってただけに、地域の方も子どもたちも、うれしさはひとおのようでした。地域の方の熱意と保育園の理解によって実現した企画は大きな実を結びました。



サツマイモの掘り方を説明する地域の方たち



大きなサツマイモに子どもたちは大喜び！



## あの「行列のできる法律相談所」の弁護士軍団 菊地弁護士が中川区にやってきます!!



平成24年度

# 福祉講演会

## 「出会いの人生から学んだこと」

入場無料 / 申込不要 / 手話通訳・要約筆記あり

- 講師 -  
**菊地幸夫さん**  
(弁護士)

菊地幸夫さん プロフィール  
弁護士(第二東京弁護士会)。番町法律事務所。  
中央大学法学部卒業。元司法研修所刑事弁護教官。現在、社会福祉法人練馬区社会福祉事業団理事も務める。また、日本テレビ「行列のできる法律相談所」及び「爽快情報バラエティスッカリ!!」にレギュラーとして出演。弁護士業務の傍ら体力作りにも動かし、各地のトライアスロン大会へも出場。地元小学生のバレーボールチームの監督等も務めている。

### 講演内容

司法修習生時代、検察官を志していましたが、恩師に出会い弁護士に進路を変更しました。

現在は、司法修習生の修習を担当し、法律家を目指す多くの若者と接しています。

また、地元小学生のバレーボールチームの監督を務め、バレーの指導をしています。

恩師との出会い、法律家を目指す若者との出会い、コーチを務めている地元バレーボールチームの子ども達との出会いなど、今まで歩んできた人生の中には多くの出会いがあり、その出会いのひとつひとつがかけがえのないものです。

“出会い”から学んだ大切なことについてお話しします。

日時：平成25年 **2月21日(木)**

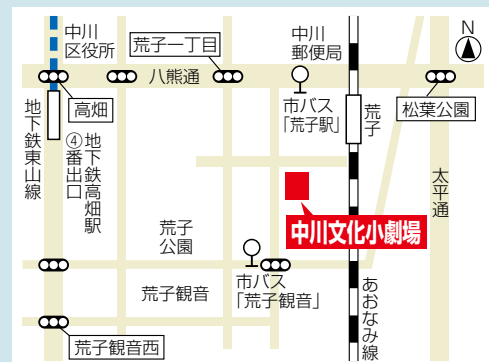
開場：12時30分 開演：13時30分

会場：中川文化小劇場 (中川区吉良町178-3)

定員：350名 (当日先着順)

※この講演会は皆さまからいただいた賛助会費を財源にしています。

### 会場ご案内図



・あおなみ線「荒子」より南へ徒歩1分  
・地下鉄東山線「高畑」4番出口より東へ徒歩10分  
・市バス金山22号系統、高畑18号系統、中川巡回系統「荒子駅」下車、徒歩1分  
・市バス金山21号系統「荒子観音」下車、徒歩3分

当日は公共交通機関をご利用ください。

### 寄付のお礼

中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございます。(順不同)

- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- 全建愛知 中川熱田支部 様
- 円空仏彫刻 木端の会 様
- 株式会社 矢木楽器店 様 ●匿名3名

お祝いごとや香典返しにかえての寄付を受け付けております。  
香典返しについては、あいさつ状をご用意いたします。



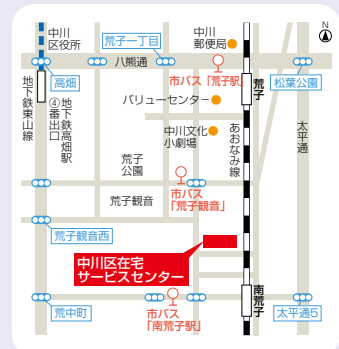
### 編集・発行

#### 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

〒454-0875  
名古屋市中川区小城町1丁目1-20  
(中川区在宅サービスセンター内)

TEL (052)352-8257  
FAX (052)352-3825

メールアドレス  
nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp  
ホームページ  
<http://www.nakagawashakyo.jp>



＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝

※Welなかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。

「Welなかがわ」は、再生紙を使用しています。